

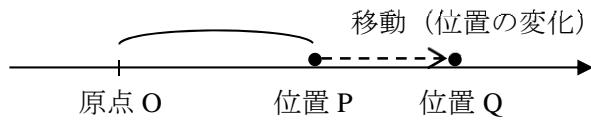
## 〔第1回目〕運動の表し方と速度（単位・関数・傾き）

《今日の授業の目標》

物体の位置と運動を表す（運動学）

原点からの符号付距離（座標）

運動…・・・物体の位置（座標）が  
時間  $t$ とともに変化する



単位を決め、数値化する ⇒ 量（物理量）

$$(量) = (数値) \times (単位)$$

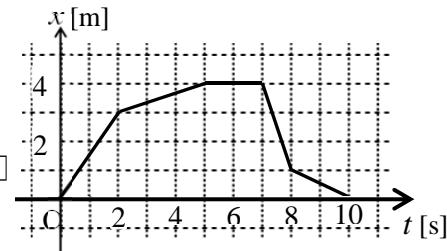
※ 量の計算は単位を付けて、単位も一緒に計算する。

力学の基本単位 メートル [m], キログラム [kg], 秒 [s]

運動…位置（座標） $x$ が時刻  $t$  の関数である  $x(t)$ 

⇒ グラフを用いて変化の様子を表す

$$\text{座標と時間のグラフの傾き} \cdots \text{速度 } v = \frac{\Delta x}{\Delta t} = \frac{x_2 - x_1}{t_2 - t_1} = \frac{x(t_2) - x(t_1)}{t_2 - t_1}$$



次回予定 [第2回目] 速度・加速度（微分）（教科書の 10~12 ページ, 173~177 ページの前半）

\*\*\*\*\*レポート問題 第1回目（右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい）

- ☆… 問1 本日の授業で学んだことで、重要と思うことをまとめよ。（式も用いてよいが、文章で）
- ☆… 問2 本日の授業で学んだ内容を用いた問題を自分で1問作り、それを答えよ。（答えが出せないような難しい問題を作ってもよいが、途中までは自分で考えて解くこと。スペースが足らなければ、裏に解答するか、別紙に解答しホッチキスで添付してもよい。）

A… 問3 次の計算を行え（①～⑥は手と関数電卓と両方で計算せよ。⑦は必ず関数電卓を使え。）

$$\textcircled{1} \quad 2.0 \times 10^4 \times 1.0 \times 10^{-2} \quad \textcircled{2} \quad 8.0 \times 10^6 \div (2.0 \times 10^3) \quad \textcircled{3} \quad \frac{8.0 \times 10^7}{4.0 \times 10^{-2}} \quad \textcircled{4} \quad \frac{1242}{23 \times 18}$$

A… 問4 ① 長さ、質量、時間の MKS 単位系（SI 単位系）での基本単位を答えよ。

② 次の物理量を基本単位による値に変えよ。（単位もつけて答える。）

a) 2 [km], b) 5 [kg], c) 3 [g], d) 1 [h] (時間)

B… 問5 次の関数のグラフを書け。①  $y(x) = \frac{2}{x}$  ②  $x(t) = -2t^2 + 8t$ 

☆B… 問6 右のグラフで表される粒子の運動について、以下

の問い合わせに答えよ。

- ① 各時間における速度を、グラフの傾きから計算し、単位もつけて答えよ。
- ② 粒子の最も速く動いている時間を答えよ。
- ③  $t = 0$  s ~  $t = 10$  s の間で、静止しているのは何秒間か。

B… 問7 教科書 8 ページの演習問題 A (a) を答えよ。

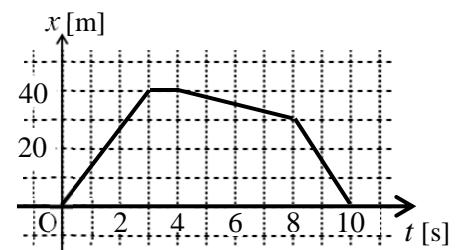
A～ 問8 教科書 9 ページの演習問題 B 問題 1 (b) ~ (d) を答えよ。

B…

☆… 必ず答えること A… 基礎的または復習 B… 基本問題

C… 発展的か予習的 A, B が分からなければ、質問に来た方がよい。

補講予定：10月10日（土） 休講：10月13日（火）



☆問題以外は、全部できていなくても、大切を守ってレポートを提出する。

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける！

☆… 問1

☆… 問2 問題：

答：

問3 ①  $2.0 \times 10^4 \times 1.0 \times 10^{-2} =$

②  $8.0 \times 10^6 \div (2.0 \times 10^3) =$

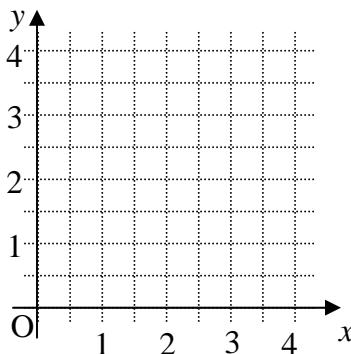
③  $\frac{8.0 \times 10^7}{4.0 \times 10^{-2}} =$

④  $\frac{1242}{23 \times 18} =$

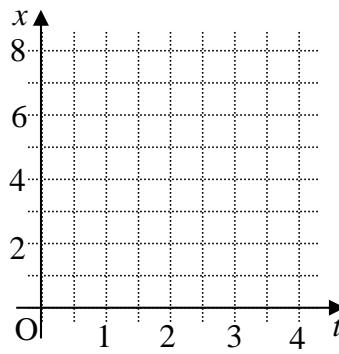
問4 ① 長さ：[ ]，質量：[ ]，時間 [ ] ② a) 2 [km] = [ ]

b) 5 [kg] = [ ]，c) 3 [g] = [ ]，d) 1 [h] = [ ]

問5 ①



②



☆… 問6 ① 0 s～3 s :  $v = \frac{\Delta x}{\Delta t} = \frac{x(3) - x(0)}{3 - 0} =$

3 s～4 s :  $v = \frac{\Delta x}{\Delta t} =$

4 s～8 s :  $v =$

②

③

問7 (a)  $m =$ 

問8

(b) 単位が同じ量の足算・引算は\_\_\_\_\_。かけ算・割算は\_\_\_\_\_。

(c) 単位が異なる量の足算・引算は\_\_\_\_\_。かけ算・割算は\_\_\_\_\_。

(d)  $MV =$  \_\_\_\_\_ [ ] $M + V$  という足算は\_\_\_\_\_

=  [ ]  
↑  
単位

☆このレポートをやるのに 時間 分，

それ以外に力学1の予習復習を 時間 分した。